

無理難題の小学校英語 でも、どうする⑧

ひどい英語教育政策

費用対効果はない

ベネッセの全国調査を統計加工して、実際の効果を調べた寺沢拓敬氏の研究もあります。結論は「費用対効果はない」ということです。

労多くして 功少なし

小学校でたつぷり英語をやった子は、中2くらいでは偏差値換算で1〜2ぐらいの差があります。偏差値換算の1とか2というのは、無駄ではないかもしれないけれど、500円ぐらいの問題集1冊やれば、すぐに伸びるレベルです。

ですから、たつぷりやった割には費用対効果はないというのが結論です。時間数を増やしたら効果はあるのかというと、100時間当たりに換算して0.5上がるかくらいのことです。ここでも先

生方に負担をかけて英語をやる効果がとてもあるとは思えません。

問題は 中学校受験

先に述べたように、1500時間とかやれば効果は出るでしょう。100時間程度では、ほとんど効果はありません。効果はないのですが、事態は小学校英語をやれやれという流れになっ

てきています。そこで、大きな問題になるのは中学受験に英語が課されるということです。中学入試に英語を課す首都圏・近畿圏の私立中学校の割合が、4年間で7倍です。こういう報道がされると、自分の子どもに良質の教育を与えたいと思うので、親御さんはあせってしまいます。文科省は、中学入試に英



語を課さないで、と90年代から言い続けているのですが、公立は歯止めがききますが、私立までストップはかけられないので、結果的に私立の学校は、どんな英語を課しているわけです。そのことによって、親は浮足立っていき、これが実際は小学校英語の巨大な推進力になっていきます。

(つづく)

和歌山大学教育学部・英語教育 江利川 春雄

和泉市出身・反戦水兵

阪口喜一郎碑前祭

呉軍港で反戦平和のために命をささげた不屈の水兵・阪口喜一郎氏。今年は没後85周年。反戦平和の志を引き継ぎ憲法9条を守る輪を大きくしましょう。

日時：12月8日(土)

午後1時～：碑前祭

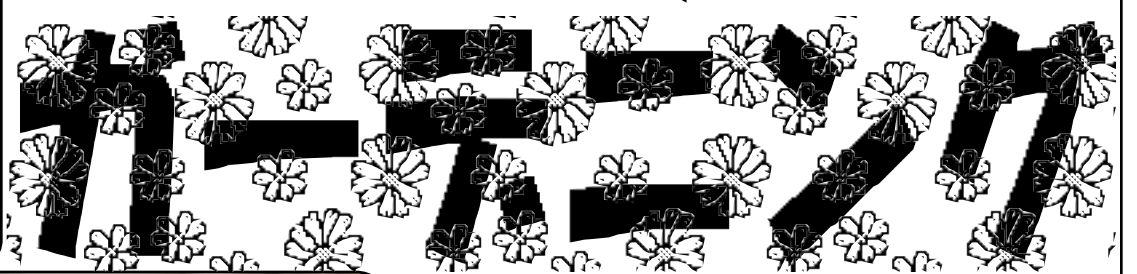
黒鳥山公園入り口・顕彰碑前

午後2時～：学習と交流のつどい

山荘町第一町会館

お話：戦争史研究家・森田敏彦さん

泉北教組女性部



12月1日(土) 毎年大好評の『泉北教組女性部ガーデニング』が開かれました。今年もリル・シュル・ラ・リングさん(072・4440・2887)の寄せ植えをしました。講師の先生に優しく教えてもらいながら、とてもかわいい植木鉢に9種類もの色とりどりの植物を植えていきました。年末からお正月にかけて飾っておくのに

ぴったりのおス
テクニな寄せ植
えが出来上が
りました。

講師の先生からお世話の仕方も教えてもらって、春先まで楽しめるそうです。

寄せ植えが出来上がった後は、ひとときのティータイム。おいしいお菓子とお茶をいただきながら、次はおしゃべりに花が咲きました。

参加者からは、「毎年楽しみにしています。」「かわいい植木鉢が毎年増えていくのがうれしい。」「また来年も参加したいです。」などの声が聞かれました。



泉北教組に加入して子どもと教育を守ろう！